

平成25年4月1日の新病院開院に向けて

～建設が進む公立甲賀病院～



公立甲賀病院組合(甲賀・湖南両市で運営)は、平成25年4月1日(月)の新病院開院を目指し、工事を着々と進めています。
新病院は、地域の皆さんの健康と命を守るため、これまで以上に医療機能を充実させた中核的な病院として整備されます。開院を10か月後に控えた新病院をご案内します。

地域医療の拠点へ

新病院は、甲賀市と湖南市で構成される甲賀保健医療圏において、地域の医療機関と連携を強めた地域医療支援病院となるよう準備が進められています。

甲賀・湖南両市民が先進医療や高度な救急医療をできるだけ近くで受けられるよう、集中治療室(ICU/CCU)の新設や、救急医療室、手術室の拡充などにより救急・高度・専門医療を充実させます。

地域災害医療センターとしての機能

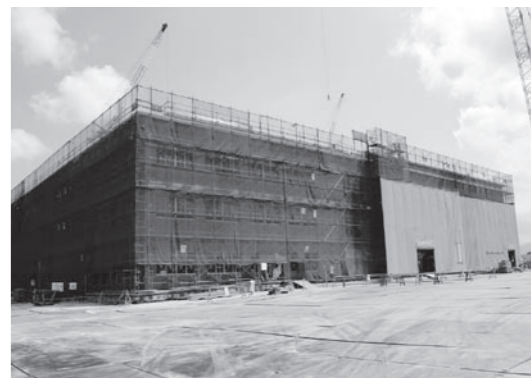
東海地震などの大規模災害が発生した際も、災害医療の拠点となるよう、免震構

造等により災害に強い建築構造を採用し、災害発生直後3日間の混乱期における地域災害医療センターとしての自力運営を想定して、医薬品をはじめ必要な物資を備蓄します。

地域包括医療・ケア機能、地域リハビリテーションの拠点

各種の健診(検診)を実施し、地域住民の健康増進を図れるよう健診センターを整備します。さらに、約200人を収容できるホールを整備し、市・県や地域の医療機関と協働して様々な講座や催しを実施することで、地域の健康意識を高めます。

また、回復期及び訪問リハビリテーションに必要な施設を設置し、地域のリハビリテーションの拠点を目指します。



建築中の診察棟▶

新しい甲賀病院 Q&A

Q1 診察の待ち時間の長さや受付・会計での混雑は改善されるの？

A：情報伝達の効率を上げるため、電子カルテシステムを導入して患者様の情報を一括管理し、カルテ運搬の時間の短縮を図ります。
また、現在一か所に集中して大変な混雑を招いている受付を数か所(四か所を検討)に分散させ混雑の緩和を図ります。

Q3 駐車場の混雑は？ 区画は広がるの？

A：現病院では、複数個所に分かれた狭い駐車場(合わせて約750台分)ですが、新病院では全面舗装された敷地内に約1250台分の駐車場を確保しています。
また乗用車でお越しにならない方には、コミュニティバスの停留所を病院玄関前に設置し、現行と同じような運行体制を組めるように市と調整しています。



一部は立体駐車場となります

Q5 院外処方せんはできるの？

A：新病院では、国の方針に従い院外処方せんの全面発行を目指しています。当病院では、院外処方せんへの切り替えにより院内薬局の混雑を解消するとともに、患者さんが各医療機関・診療科から処方された薬剤の飲み合わせや重複処方などをかかりつけの薬局に気軽に相談してもらええる環境が作られることを望んでいます。
院外処方につまましては、現病院で今年度中にも段階的に移行していく予定ですので、ご協力をお願いします。また市によって、これまでの利便性を損なわないよう隣接地への民間薬局の誘致が予定されています。

Q2 病院内であちこち動かなくていいの？

A：新病院では、外来診察室や各種検査室を診療棟一階に集中配置していますので、各種検査のために階を移動するようなどはなくなりま



1階に並ぶ各検査室

Q4 病室は改善されるの？

A：現在、6人で使用していただいている病室と同じ面積(約36㎡)を4人で使用していただくようになるので、ゆとりある空間で療養していただけるようになります。また、カーテンのみであった間仕切りも家具を新たに設置することで、よりプライバシーに配慮した居住性の高い病室になります。また、個室数も現在の約60床から約120床に大幅に増加させます。

Q6 敷地は禁煙になるの？

A：国の指導および病院の方針により、病院敷地内(駐車場等も含む)は完全に禁煙となりますので、原則として喫煙コーナーは設けません。喫煙は患者さんだけでなく周辺の方々の健康に大きな害を及ぼす可能性がありますので、敷地内の禁煙にご協力ください。



問い合わせ

公立甲賀病院 新病院移転準備室 ☎62-0515
甲賀市役所 甲賀病院移転準備室 ☎65-0661